Engineer プラットフォーム

Azureインフラをコードとして構築

Bicepで、開発・ステージング・本番の各環境に、Container Apps、PostgreSQL Flexible Server、Front Door/WAF、ネットワークを含むAzureインフラをコードとして構築した。

2025

コードに記述した3つのAzure環境

状況. プラットフォームはAzure上で動いていた。ポータルをクリックし個別に設定を変える手動運用は、ずれを生み、理由の記憶が失われ、障害後の再構築が遅く不安なものになる。複数環境をそろえる必要があれば、問題はさらに大きくなる。

課題. 手動状態の山ではなく、読んでレビューし、再現できる環境とするため、全体をコードにする必要があった。

行動. Bicepで環境を定義した。テスト、ステージング、本番は同じテンプレートから作る。管理環境上のAzure Container Appsで動くapi・www、PostgreSQL Flexible Server、キャッシュ用Redis、WAF方針付きFront Door、VNet・NSG・プライベートDNSのネットワークを含め、診断用Log Analyticsも接続した。イメージはプロジェクトのAzure Container Registryから取得する。すべてパラメーター化し、環境の新設・変更を、自分へのサポート依頼でなくpull requestにした。

結果. 再現とレビューが可能になった。正本はコードにあり、不一致は謎でなくなった。前回クリックした内容を思い出す代わりに、テンプレート適用で構築・復旧できる。インフラに振り回されるのでなく、自ら管理できる状態となった。

この経験をお客様のプロジェクトに

「Azureインフラをコードとして構築」を、お客様の組織の似た課題を考える出発点にしてください。この実績を支えたサービスを、お客様のプロジェクトにも提供できます。 実際の使用量に合わせてサーバーを構成し、月額費用を事前に把握したうえで、クラウドへの移行もクラウドからの移転も進めます。

サービスを見る お問い合わせ →

結果の背景を確かめる

この事例の状況、判断、結果をご覧ください。どの部分がお客様の制約の下でも生かせるか、どこに別の方法が必要かをご相談いただけます。 Azureインフラをコードとして構築 — コードに記述した3つのAzure環境

サービスを見る お問い合わせ →

クラウドをコードで定義したいですか？

納品を担当するエンジニアに、プロジェクトについてご相談ください。着手前に、業務範囲、価格の算定方法、引き継ぎ内容を書面で合意します。

担当した役割：DevOpsエンジニア。 関連する分野： プラットフォーム設計, DevOps, インフラ, クラウド, 自動化・CI/CD, 信頼性・バックアップ, ネットワーク・VPN および セキュリティ. こちらのサービスも得意としています クラウドインフラ・移行, コードによるインフラ管理, ネットワーク・VPN構築 および セキュリティ・アクセス管理.

お問い合わせ サービスを見る

より多くの実績の **一つです** — そのすべてをこのサイトで公開しています。

どの項目も、状況、課題、実施内容、変化という同じ構成で記載しています。

すべての実績を見る

必要な改善を定める

デプロイの流れ、運用上のリスク、緊急対応の担当者をお知らせください。検査、復旧手段、明確な責任の所在を伴う変更の範囲を定められます。

料金を見る お問い合わせ →

クラウドをコードで定義したいですか？

「Azureインフラをコードとして構築」の判断の背景についてお尋ねください。
仕事内容を説明し、お客様のプロジェクトを検討できる担当者が対応します。

サービスを見る

welcome@engineer.company +45 50 10 61 84 デンマーク、コペンハーゲン

このページを持ち歩く

連絡先カード

心を込めて丁寧に制作： D.

CVR 45969703 · Tagensvej 105C, 3. th, 2200 København N

著作権 © 2025 – 現在 · Engineer ApS · すべての権利を留保します。

印刷元： https://platform.engineer.company/ja/portfolio/provisioned-azure-infrastructure-as-code/